
沼津情報・ビジネス専門学校のプロモポリシー

(卒業認定・専門士授与の方針)

本校を卒業する人材は、学則にある「学校教育法に基づき、工業における専門教育による人間性豊かで創造性に富んだ技術者の育成と、商業実務、衛生、教育・社会福祉における実務教育による知性高く教養深い有能な職業人や教育者の育成を通して、地域社会の発展に寄与することを目的とする。」ことが教育目標であり、学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

こども保育科のプロモポリシー

(卒業認定・専門士授与の方針)

幼児期における教育は、人間形成の基礎を培う重要なものであるとされている。保育者は、子どもの“生きる力”を育み、身につけられるようにするための専門家であり、子ども一人ひとりを尊重し、保護者に寄り添いながら子育てをサポートしていく必要がある。

本学科では、保育者としての技術、能力、視野と感性を養い、自分で考えて行動できる保育者を育成し、卒業と同時に「幼稚園教諭二種免許状」「保育士資格」の資格を取得することを目指している。そのため、資格取得に必要な専門科目、保育の基礎技術の習得を卒業条件としている。

●幼稚園教諭二種免許状・保育士資格取得に必要な専門科目

教員免許法、児童福祉法に定められている科目で教職概論、教育原理、保育原理、社会福祉、社会的養護Ⅰ、教育心理学などの知識や保育実習、教育実習を通しての実践を学ぶことができる。
